

平成 29 年 12 月
北海道労働金庫

社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資について

北海道労働金庫は、このたび、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）が発行する社会貢献債（ソーシャルボンド）に投資したことをお知らせします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善等、社会課題への対応を目的とした分野への投融資に利用されることを前提として発行される債券です。

JICA が発行する債券に投資された資金は、JICA が実施機関となっている政府開発援助（ODA）の有償資金協力事業を通じて、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために使用されます。

当金庫は、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与する」ことを理念に掲げております。

本投資について、収益性の確保のみならず、社会貢献事業への支援も果たしうる手法であると位置づけており、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されることを期待しております。

今後も、適切なリスク管理のもと、ソーシャルボンド等への投資を通じ、福祉金融機関としての社会的責任・役割を十分に發揮してまいります。

以上